

知恵
1

洗濯機を掃除する画期的なアイデア

洗濯機は、洗濯槽の裏側にカビなどができて、意外と汚れています。かんたんな手入れの方法を紹介します。洗濯機いっぱい水をはり、カップ1杯の酢を入れあとは回すだけです。酢には殺菌作用があるので、とてもきれいになります。念を入れるなら酢を入れてひと晩おくか、水を40度ほどのお湯にかえると効果的です。

知恵
2

しつこい汚れはたまごの殻でピカピカ

ガスレンジについたがんこな汚れはスポンジに洗剤をつけて、その上に細かく砕いた卵の殻をのせて磨くと、殻が研磨の役割をして、きれいにしてくれます。

知恵
3

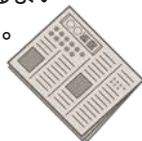
バスグッズの湯あかをとる方法

アルミ箔やベビーオイルを使いましょう。アルミ箔は小さくまらめて湯あかをおすりとり、ベビーオイルは湯あかに塗り、少しおいたらスポンジでこすり落とします。

知恵
4

浴槽のアカは新聞紙で吸いとる

お風呂は毎日湯をはりかえるのが理想ですが、時間的にも経済的にも余裕がなく、追炊きですまってしまうことはよくあります。そこで気になるのが湯船に浮いたアカです。このアカをとるよい方法があります。湯の上に新聞紙をそっと広げてみましょう。新聞紙がアカを吸いとってくれます。

知恵
5

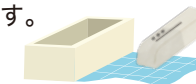
鏡が曇ったときのかんたんな応急処置

お風呂の鏡は入浴中によく曇ってしまいます。そんなときは、石鹸やシャンプーを少量とって鏡に塗り、上からお湯をかけましょう。しばらくは曇りません。シェービングクリームでも効果はありますが、ぬったらしばらくおいてお湯をかけましょう。

知恵
6

カビ落としには砂消しとロウソク

キッチンやバスルームにある、タイルの目地にこびりついたカビなどの汚れは、砂消しゴムを使って落としましょう。さらにカビ予防として、仕上げはロウソクで目地をなぞってコーティングします。こうすると水をはじいてカビが生えにくくなります。

知恵
7

野菜の切れ端で流しを美しく

流し掃除はやりすぎると小傷を作ってしまいます。そこで、とても便利で環境にもやさしい方法があります。料理で残った野菜の切れくずを使います。切り口にクレンザーをつけて軽くこすってみましょう。流しに傷をつけずきれいになります。にんじんやきゅうり、大根、レモンなど、野菜の切れ端だったら何でもいいです。いろいろ試してみてください。

知恵
8

生ぐさいにおいはしょうがや茶がら

まな板の生ぐさいにおいは熱いお湯をかけてもなかなか取れません。そんな時は、まな板にしょうがの切り口を当ててこすってみてください。しつこいにおいが見事に消えるでしょう。この他、乾燥させた茶がらでふいたり、食塩をすり込んでもおい消しには有効です。また、まな板を清潔に保ちたいなら、毎日使ったあとに酢水スプレーを吹きかけましょう。

